

学校運営協議会

学校運営協議会 事務局 第1号

【学校運営協議会とは】

令和8年度4月から新たな仕組みに移行しました。

学校運営委員会、学校支援地域本部、学校関係者評価委員会、学校協議会を整理・統合し、名称を「学校運営協議会」として、分かりやすい仕組みになりました。

(学校運営協議会が目指す3本の基本方針)

- ① 地域の教育力を生かした「持続可能な体制による質の高い教育の実現」を目指す。
- ② 「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」を目指す。
- ③ 学校と地域の双方にとって持続可能な運営体制を目指す。

【学校運営協議会の役割】

校長が作成する学校運営の基本方針や、学校運営に関する地域からの意見等について、熟議を行う場となります。

【第1回 学校運営協議会】

第1回学校運営協議会を4月16日(木)15時30分より本校会議室で開催いたしました。内容について報告します。

1. 令和8年度学校運営協議会委員

委員長	山村 晃一 (学識経験者)	副委員長	篠原 陽子 (地域住民)
	松田 洋子 (校長が必要とする者)		福澤 清 (校長が必要とする者)
	周防 泰臣 (地域住民)		中村 花織 (地域住民)
	葦沢 亜樹 (保護者)		端本 睦 (保護者)
	三浦 健仁 (校長)		
事務局	高橋 章浩 (副校長)		大草 正文 (教務)
	中村 昌裕 (生活指導)		中村 治瑞 (学校地域協働推進員)

2. 学校経営方針

今年度スローガン「やわらかい心が育ち みんなの笑顔があふれる学校」及び、学校経営方針について、学校長が説明した。

今年度重点目標として、「自他の良さを知り、互いに認め合い思いやりのある子どもの育成」「相手を意識した挨拶を行う子どもの育成」「進んで体を動かす子どもの育成」「人の話をよく聞き、協働的に学びに向かう子どもの育成」「自ら課題を発見し、目標に向けて意欲的に取り組む子どもの育成」「食の安心・安全を図り、アレルギー事故を0に」を掲げ、具体的な取り組みを伝えた。

3. 年度当初の様子

学校長より

- ・1年生児童数は93名で昨年度に比べて2名減。全児童数544名。
- ・落ち着いたスタートを切れている。各学年で支援の必要な児童が出てきている。
- ・あいさつは、昨年度に増して返してくれるようになってきている。
- ・不登校傾向の児童がホットルームで対応。

4. 今年度の課題**① 学校経営方針**

- ・子どもの一生懸命を引き出す。「やわらかい心」を育てる。
- ・あいさつをしっかり行っていく。
- ・読書活動の推進

- ②大きな行事
 - ・日光林間学園 7月29日（水）～7月31日（金）
 - ・運動会 10月10日（土）
 - ・川場移動教室 11月11日（水）～11月13日（金）
 - ・展覧会 2月12日（金） 児童鑑賞日 13日（土） 地域・保護者鑑賞日
- ③教職員の異動
 - ・令和7年度末 退職 5名 転出 5名
 - ・令和8年度 転入 12名 新規採用 0名
 - ・インクルーシブ教育支援員、エデュケーションアシスタントの配置
 - ・活動グループ⇒地域の方々のお力を借りて
- ④すまいるルーム・国際理解・取り出し指導・ほっとルーム
 - ・現在在籍児童 すまいるルーム 64名（上小32名、武蔵丘小32名）
- ⑤施設
 - ・体育館の外壁工事⇒運動会後に実施

5. 今年度の活動について、意見や要望

- ・上北沢の歴史を、地域行事などを通して伝えていくことで、地域とのつながりや地元への郷土愛を育てていけるとよい。
- ・子どもたちの意見聴取について。どのような形で子どもたちの声を聴くのか。5・6年生だけでよいのか。
→子どもたちのニーズに沿って、意見を聞いていく。
- ・学校協議会での議論を踏まえ、学校の課題解決のために子どもたちの支援につながる活動グループを話し合う。
→①令和7年度から継続実施の活動
 - ・おはなしたんぽぽ（読み聞かせ）
 - ・地域清掃（上北沢町会）
 - ・小1サポーター（保護者ボランティア）
 - ・技能教科（図工・家庭科）ボランティア（保護者ボランティア）
 - ・放課後学習支援
- ②今年度実施予定の活動
 - ・水泳指導員
 - ・キャリア教育サポート
 - ・体力向上サポート（おやじの会にもお手伝いを依頼する）

6. 令和8年度年間の開催予定日

第1回	4月16日（木）	（本日）
第2回	6月4日（木）	（学校公開中）
第3回	9月28日（月）	
第4回	11月2日（月）	（学校公開中）
第5回	1月19日（火）	（学校公開中）
第6回	2月10日（水）	

※いずれも15：30開始